

## 総務分科会会議録（要旨）

○開催年月日 平成29年7月31日（月）

午前10時00分 開会  
午前11時55分 閉会

○場 所 第3常任委員会室

○出席委員（7名）

委員長	平良眞一	副委員長	宮城克
委員	石川慶	委員	佐喜真進
委員	伊波一男	委員	上地安之
委員	知念吉男		

○欠席委員（2名）

委員	桃原功	委員	我如古盛英
----	-----	----	-------

○市当局出席者（3名）

基地政策部次長	多和田功	企画部次長	松本勝利
西普天間跡地利用 推進室長	普天間朝信	基地渉外課長	伊佐英人

○議会事務局職員出席者 伊佐 真也

○本日の分科会の協議日程

- (1) 西普天間住宅地区へ移転が計画されている普天間高等学校は、国立大学附属高校としての設置を検討してはいかかがか。
- (2) 普天間高等学校の西普天間住宅地区への移転は、県と連携し、取り組んでいただきたい。
- (3) 普天間高等学校の移転跡地は普天間地域のまちづくりに寄与するものとするので、しっかりと整備していただきたい。
- (4) なぜ西普天間住宅地区の人材育成拠点ゾーンに普天間第二小学校ではなく、普天間高等学校が移転となるのか。また、跡地利用計画にスポーツ施設や公園も整備していただきたい。
- (5) 旧真栄原新町の開発について事業の進展が見えないため、早期に事業に取り組んでいただきたい。
- (6) 宜野湾市男女共同参画条例を制定していただきたい。

## 総務分科会

平成29年7月31日（木）

○平良眞一 委員長 総務分科会を開会いたします。

（開会時刻 午前10時00分）

### 【議題】

「西普天間住宅地区へ移転が計画されている普天間高等学校は、国立大学附属高校としての設置を検討してはいかがか。」

「普天間高等学校の西普天間住宅地区への移転は、県と連携し、取り組んでいただきたい。」

### ～本市の現況等の確認～

#### 普天間高等学校の移転に関する県の動向及び移転決定の判断基準について

○企画部次長 今年4月に市議会より普天間高等学校の移転整備に関する意見書を知事、県教育長宛に提出し、5月に県知事、宜野湾市長、琉球大学学長の3者で骨太の方針に西普天間住宅地区に関する要請を4年連続盛り込んでいる。また、要請の際に県知事より西普天間住宅地区跡地に普天間高校の移転について事務方へ前向きに検討するよう指示が出されている。市議会があるため、県企画部と連携し、情報を共有している。県議会の答弁にて県教育委員会と連携し、検討行うほか、西普天間住宅地区を跡地利用の先行モデルとして考えているとの答弁もなされている。さらに、7月の県議会においても普天間高等学校のキャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区返還跡地への移転推進に関する意見書が可決されている。

○西普天間推進室長 西普天間住宅地区跡地への移転に関して、当面は7.5ヘクタールの用地取得を予定している。跡地利用推進法第13条第1項において先行取得における特定事業の見通しに関する事前協議を7月3日に県からの通知に基づき実施。内閣府からの先行取得に関する

特定事業の見通しを当初7月下旬に予定していたが8月下旬に公表し、正式に事業着手を予定していると伺っている。また、用地取得について土地開発公社と連携し、事業遅れがないよう調整を行っている。

## 【質疑】

質疑なし。

- 上地安之 委員 知事の跡地利用に関する公表は8月末に予定しているが、財源の確保に目途がついたのか。
- 西普天間推進室長 29年度先行取得に使用できる予算

## 【審査結果】

継続審査とする。

---

## 【議題】

「西普天間住宅地区の人材育成拠点ゾーンに普天間第二小学校ではなく、普天間高等学校が移転となるのか。また、跡地利用計画にスポーツ施設や公園も整備していただきたい。」

---

### ～本市の現況等の確認～

#### 西普天間住宅地区の跡地利用計画における斜面緑地ゾーンについて

- 基地政策部次長 平成8年のSACO合意で、普天間飛行場を5年ないし7年以内に返還が決定された。西普天間住宅地区は、平成19年の夏に返還を平成16年度に地権者や関係機関と協議をし、普天間基地返還に合わせ跡地利用基本計画を策定している。しかし、平成25年4月にも普天間基地は返還されていない。

平成25年の4月に新たに統合計画が発表され、平成26年度末に西普天間住宅地が返還されるとの発表から2年後に返還が発表されている。平成16年度に跡地利用計画を策定したが、10年が経過したため、見直しを行った。その中で医療機能、次に教育機能が必要というアンケート調査を計4回、地権者説明会を6回、地元協議会を9回、有識者を含めた検討委員会を2回、策定委員会を3回開催し、7月に跡地利用計画が策定されている。現在、国際医療拠点ゾーンに琉球大学部医学部及び同附属病院が移転予定、人材育成拠点ゾーンに普天間高校が移転予定、また、斜面緑地ゾーンに平地は少ないが緑地公園の設置を予定している。

### ～質疑、答弁～

○上地安之 委員 跡地利用計画に公園を設置することに対して市民の要望を満たしているが、アンケート調査や地権者説明会の中でスポーツ施設の要望はあったのか伺いたい。

○基地政策部次長 アンケート調査や地権者説明会においてはスポーツ施設の意見はなかった。そのため、スポーツ施設のゾーンは設けてはいない。今から大きなスポーツ施設の設置を行うための土地の確保は困難だが、斜面を活用した公園は設置してまいりたいと考えている。

---

○平良眞一 委員長 暫時休憩いたします。（午前10時50分）

○平良眞一 委員長 再開いたします。（午前11時00分）

---

**【議題】**

「旧真栄原新町の開発について事業の進展が見えないため、早期に事業に取り組んでいただきたい。」

○基地政策部次長

---

～本市の現況等の確認～

---

**【議題】**

「現在、米軍ヘリによる訓練は県内全域で行われているため、防衛局に対し、騒音エリアの見直しについて要請していただきたい。」

「防音工事について、市内全域を対象地域とするよう沖縄防衛局へ求めている。」

---

～本市の現況等の確認～

○上地安之 委員 全国市議会議長会基地協議会の要請内容を参考に意見書（案）

を作成してはいかがか。

○平良眞一 委員長 意見書（案）を、次回の分科会で提出していただき、意見書の内容を調整することに決した。

---

○平良眞一 委員長 本分科会を閉会いたします。

（閉会時刻 午前 11 時 55 分）